

柳川郷土研究会
会誌「水郷」付録

すいきょう

瓦版

発行所 柳川郷土研究会
柳川市本城町 113-1
発行人 武松 豊
編集責任者 金子俊彦



土竜（もぐら）の囃き

私の故郷は現みやま市山川町野町であるが、歴史も民族芸能も祭りも遺産が多々あるのに対し、城下町柳川には宝が少ない。四〇〇年前まで農村に過ぎなかった柳川が急に城下町になったんだから仕方あるまい。みやま市には天台宗の古刹清水寺がある。山川には肥後往還といった古道がある。古墳も多々存在した。代官所の存在した場所も判っているし、山役人の常駐した所も聞いている。大般若さんの行事も記憶している。

柳川藩の三代祇園の一つと言われた野町の祇園を知っている人も高齢化してしまった。このまま喪失するのも文化的には惜しい気がするが若者も少なくなかった。

みやま市に残る全国的にも唯一の幸若舞とともに後世に残したいものである。

（土竜）